

みんな*で*省*エ*ネ*・*節*電



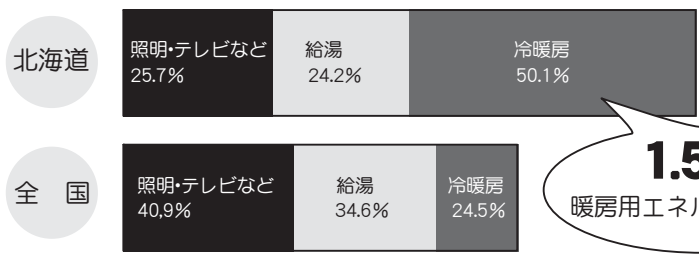
本格的な冬がやってきました。北海道の省エネ・節電はこれからの冬が本番です。冬の室内温度が全国一高いと言われる北海道、エネルギーを使い過ぎていないか、暮らしを点検してみてくださいいかがでしょうか。

まずは暖房の点検

家庭のエネルギー使用をみますと、北海道は全国平均の約1.5倍のエネルギーを使っています、このうちの半分が暖房に使われています。

灯油暖房の場合、暖房の設定温度を21℃から20℃へと1℃だけ低くすると、年間で約10ℓの灯油が節約できます。寒いと感じたら、設定を上げる前に、重ね着で「首」「手首」「足首」の3つの首を中心に温めたり、鍋物などで体の中から暖かくするなどの工夫をしてみましょう。また、カーテンを床まで届

家庭で使われるエネルギーの内訳 (2007年 / 省エネルギーセンター)



1.5倍
暖房用エネルギーが50%

冬の節電

電気についてみますと、冬は照明時間が長くなるとともに、暖房などでも電気が使われることか

く厚手のものにしたたり、寝るときは湯たんぽを使うようにすることも省エネに効果があります。

部屋の温度×セツデン調査結果 (2012年2月 ウェザーニューズ社)

順位	部屋の温度が高い		“半袖+短パン”の割合が高い	
	県	温度(℃)	県	割合(%)
1位	北海道	20.73℃	沖縄県	6.90%
2位	沖縄県	20.64℃	長崎県	6.10%
3位	青森県	20.20℃	北海道	5.70%
全国平均		18.80℃		1.65%
45位	福井県	18.06℃	大分県	0.00%
46位	福島県	17.91℃	宮崎県	0.00%
47位	長野県	17.50℃	鹿児島県	0.00%

ら、年間で最も電力需要が高まります。また、夜間の暖房などにより、夜から朝の時間帯も使用量が落ちないのが夏場と異なる点です。夏の節電同様、使用時間の長い照明、冷蔵庫、テレビなどの使い方・設定を見直すとともに、冬は、電気パネルヒーターや電気ファンヒーター、電気カーペットなどの温度設定やフィルター掃除などにも気を配りましょう。これらの電気製品は時間当たりの消費電力が大きいことから、使用時間を可能な限り

「わが家のエコガイド」は、環境事務所のほか、市役所本庁舎1階エコ商品コーナー(本庁舎と西棟の渡り廊下)や公民館などの公共施設で配布しています。希望の方には郵送します。

このエコガイドでは、家庭で取り組めるエコライフ実践術やエコライフのポイント、省エネ基礎知識をいくつか紹介しています。また、環境家計簿のページでは、電気やガス、灯油などの使用量を毎月の伝票などから転記すると簡単に二酸化炭素の排出量を算出することができま

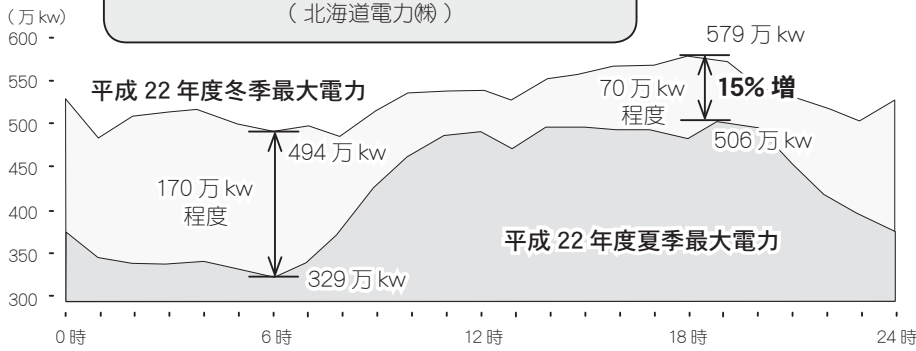


配布しています
わが家のエコガイド

19 詳細 環境課 ☎ 381-110

冬こそ

夏季と冬季の時間別最大電力の比較
(北海道電力㈱)



22年度比で15%の減となり、その結果、猛暑だった平成

市も取り組みます

短くすることにより、電気量を目に見えて減らすことができます。

江別市では、この夏、7月1日から9月30日までの3か月間、市の115施設で節電に取り組ましました。

市も取り組みます

目標の7%を上回る節電を達成することができました。

この冬、国から公表されている電力需給対策において、道内では12月10日(月)から3月8日(金)までの期間、平成22年度比で7%以上の節電目標を示されていますが、江別市では12月1日から3月31日までの4か月間、平成22年度比で7%以上の節電を目標として取り組みます。

市も取り組みます

また、平成17年度から毎年取り組んでいる「冬のエコスタイル・ウォームビズ」を今年度も11月1日から実施しています。

今夏と同様、今冬も全庁的に節電に向けて取り組みますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

市も取り組みます

返却時に測定の記録「節電子エックシート」の提出をお願いします。

- 照明のランプやカバーはこまめに掃除する。
- 冷蔵庫は、庫内を整理整頓し、物を詰め込み過ぎない。扉の開閉回数は少なく、開けている時間を短くする。
- テレビは必要な時以外は消す(ながら見をしない)。
- DVDレコーダーは録画・再生後は忘れずに電源を切る。
- カーディガンを着ることで+2.5℃
- ソックスを履くことで+0.6℃
- ひざかけを掛けることで+2.5℃
- 電気カーベットは、下に断熱シートを敷くことで効果大。
- パソコンは省電力設定にして、スクリーンセーバーは設定しない。



無料貸出中です
ワットモニター

市では、家庭の節電を手助けするため、市内在住の方を対象に「ワットモニター」を2週間無料で貸し出しています。

この「ワットモニター」は、家庭のコンセントと家電のプラグの間に設置して使う機器で、家電製品のその時どきの消費電力がわかるため、いろいろな節電方法を家庭で試して、その効果を確かめることができます。

利用希望の方には、環境事務所(工栄町14-3)で使い方を説明のうえ、お貸しします。

返却時に測定の記録「節電子エックシート」の提出をお願いします。

環境事務所までお越しただくことが困難な場合は、お気軽にご相談ください。

【詳細】環境課 ☎ 381・1010